

simC News Letter

Sendai International Music Competition

2013年3月号

仙台国際音楽コンクールニュースレター

第5回仙台国際音楽コンクール【開催日程】ヴァイオリン部門:2013.5.25(土)~6.9(日) ピアノ部門:2013.6.16(日)~30(日)

仙台国際音楽コンクールその魅力

第5回仙台国際音楽コンクール開催に向けて、仙台国際音楽コンクールの魅力や特徴についてのお話を、宗倫匡ヴァイオリン部門審査委員長、野島 稔ピアノ部門審査委員長におうかがいしました。

仙台の方が誇りに思えるコンクールに

ヴァイオリン部門 審査委員長 宗倫匡

——仙台国際音楽コンクールの魅力を教えてください。

オーケストラと共に演奏できることはもちろんですが、ボランティアの方たちの素晴らしい活動も魅力のひとつですね。その献身的なサポートは、このコンクールにとって欠かせない存在になっています。また、期間中に開催されるチャレンジーズ・ライブも大きな魅力だと思います。このコンクールはコンクールが終わって切り捨てでめんではなく、次のラウンドに進めなかった出場者にも演奏の機会を提供します。聴衆の前で演奏できること、そして聴衆からたくさんの拍手をいただくことは、若い演奏家にとって、とても嬉しいことです。



——地方都市で、こういった国際コンクールが開催される意義は何でしょうか？

仙台という都市規模がちょうど良いのか、東京を含め他都市ではこのようなコンクールの運営は出来ないと感じています。ただ、コンクールは土地(場所)でやるものではなく人でやるものですから。そういう意味でも仙台の運営は素晴らしいです。

——これまで4回開催してきた中で、感じたことはありますか？

仙台国際音楽コンクールに必要なものとして、審査委員を公正で素晴らしいメンバーを選ぶこと、しっかりと運営をおこなうこと、市民に愛されるコンクールになること、この3本が大切な柱だと考えています。そしてそれらは、コンクールが回を重ねるごとに密度が高くなってきています。今はその3本の柱がしっかりと立ったと実感しております、とても安心しています。

——最後に、第5回コンクールの開催に向けてメッセージをお願いします。

第5回となる今回は、震災後初の開催となります。震災のあとに、仙台市から第5回コンクールを開催しますという連絡を受けたとき、仙台市は音楽が人を元気づけ、慰めてくれることを感じているのだ、そして音楽の素晴らしさや重要性を理解している街なのだと感動しました。私は、このコンクールは審査委員のコンクールではなく、市民のコンクールだと思っています。今後、仙台の方がもっと誇りを持てるようなコンクールになってほしいですね。

華やかな協奏曲で、聴き応えのある国際音楽コンクール

ピアノ部門 審査委員長 野島 稔

出場者のレベルの高さを、会場に来て感じてください

——仙台国際音楽コンクールの魅力を教えてください。

いろんな国から、さまざまな才能を持った音楽家たちが一力所に集まって演奏するので、それだけで聴き応えがあるコンクールです。また、このコンクールの特長である課題曲が協奏曲主体である、というのも魅力のひとつです。協奏曲は、とても華やかな曲が多いですから。また、協奏曲はオーケストラとの共演で演奏するので、オケと呼吸を合わせる事も大切ですが、その中で演奏家として自分の表現したい音楽を主張しなくてはなりません。そのため、出場者は、より音楽に対するその個性が大切になってきます。

——演奏家の個性というのは、クラシック初心者の方でも感じられるのでしょうか？

最初の一音を聴いた時に、同じ空間、同じ楽曲でも、音自体がひとりひとり違います。一人二人聴いただけではその違いを感じられないかもしれませんので、通して出場者の演奏を聴くことをおすすめします。またクラシック音楽は、耳だけで楽しむものではありません。例えば、身体の使い方ひとつとっても、どの演奏者も個性があります。それを観るのも面白いです。

——海外も含めて、他都市で開催される国際コンクールと比較して、出場者のレベルはいかがですか？

出場者のレベルは、総じて高いと感じています。回を重ねるごとに、若い演奏にとって世界でも重要なコンクールのひとつになつたと実感できています。このコンクールで受賞した人が、その後いろんな場所で活躍したり、実績が積み上がってきましたね。

——クラシックコンサートに行ったことがある人でも、コンクールとなると敷居が高い、と感じてしまう人も多いと聞きます。

ヨーロッパでは、クラシックのコンクールとなると街をあげてのお祭になります。コンクールなので、もちろん順位は大切ですが、若い才能が花開く瞬間に立ち会えるなど、楽しめる要素はたくさんあります。独特の緊張感も含めて、聴きに来られた方には新しい発見が得られるので、ぜひ会場に足をお運びください。



この記事は河北新報折込広告「楽都新報」の記事を転用して紹介しております。

第5回仙台国際音楽コンクール
チケット好評発売中!!
<http://www.simc.jp/>



■お問い合わせ先／公益財団法人 仙台市市民文化事業団 仙台国際音楽コンクール事務局
〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5 Tel: 022-727-1872 Fax: 022-727-1873 E-mail: info@simc.jp URL: http://www.simc.jp/